

## 報告書抄録

ふりがな	もりおかしないいせきぐん							
書名	「盛岡市内遺跡群」							
副書名	平成18・19年度発掘調査報告書							
編著者名	佐々木亮二							
編集機関	盛岡市 遺跡の学び館							
所在地	〒020-0866 岩手県盛岡市本宮字荒屋13番地1 TEL 019-635-6600							
発行年月日	2010年3月12日							
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
		市町村	遺跡番号					
しよくたみなみきようづか 宿田南経塚 (宿田南遺跡)	いわてけんもりおかしきた 岩手県盛岡市北 ゆうがせまち 夕顔瀬町38			39° 42′ 38″	141° 07′ 02″	第9次 2006.04.17～ 2006.06.21 2007.04.17～ 2007.08.02	126	個人駐車場建設
所収遺跡名	種別	主な時代		主な遺構		主な遺物		特記事項
宿田南経塚 (宿田南遺跡第9次)	経塚	中世		経塚 1		経石(多字一石経・一字一石経)、陶磁器、かわらけ、寛永通宝、煙管、手鏡、統縄文土器		県内初見の多字一石経を埋納した経塚と一字一石経が納められた近世土坑墓を確認した。
要約	宿田南経塚は、県内初見の多字一石経と梵字を書写した経石を埋納した中世の経塚である。納められた経典は「妙法蓮華経」、「金剛経」、「梵字(種子)」、「梵字(金剛界五仏)」など多岐に渡る。納められた経典内容から天台宗との関連が推定され、中でも大日如来供養を主とした願意で造営されたと考えられる。また、金剛経が用いられていることと、経典の書風から、造営年代は鎌倉時代中期以降と推定される。							

## 盛岡市内遺跡群

### 宿田南経塚

(宿田南遺跡)

—平成18・19年度発掘調査報告書—

2010年3月12日 発行

編集 盛岡市遺跡の学び館  
〒020-0866 岩手県盛岡市本宮字荒屋13番地1  
電話 019-635-6600 FAX 019-635-6605

発行 盛岡市教育委員会  
〒020-8532 岩手県盛岡市津志田14地割37番2

印刷 株式会社 光文社  
〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目12番地1